

ストレスとヘルペスの関わりを実感された患者さんより

「リウマチ性多発筋痛症 手紙」 匿名希望

60 歳

2015 年 2 月 3 日

松本先生

〈今回、痛み再来について〉

先日はお薬を送っていただき、ありがとうございました。
お世話になりました「リウマチ性多発筋痛症」は、昨年中に一旦ほぼ100%に近い状態で快癒しましたが、最近また左肩に痛みが出てきました。昨年の8月後半から5か月間に渡って受けたストレスが原因と思います。ヘルペスに薬園を与えてしまいました。

夫の仕事の関係で、昨年8月後半から、アメリカからの留学生を急ぎよ預かることになり、ホストファミリーになりました。前半はストレスを用心してアシクロビルを一日4錠飲み続けていましたが、後半、自分で出しているステロイドホルモンのせいでしょうか、逆にまったく症状がなく体調がしっかりしていると感じ、薬はのんだりのまなかったりといいかげんになっていきました。

留学生の帰国の日が近づいてくるにつれ左肩に違和感が出始め、いよいよ1月19日、帰国の途につき駅で見送ったあとは本当にほっとし、肩の荷を下ろしたように感じました。その翌日違和感のあった左肩が痛みだし、その翌日には痛みがさらに強くなりました。（この日に先生に電話しました）

先生がコラムに書いていらっしゃる通り、「ストレスがかかっているときにこそ抗ヘルペス剤をのむべき」ということを痛感いたしました。

またしばらく治療をお願いすることになると思いますが、どうぞよろしく願い致します。

かしこ